



日本プラスチック工業連盟の プラスチック資源循環戦略の基本的な考え方

2018年10月17日

ープラスチック最適利用社会の実現に向けて、
行政・国内外の関連業界等との連携のもとにー

- ・プラスチックの多様かつ有用な機能を生かし、ライフサイクルの視点から環境負荷を削減することにより、環境配慮との両立を目指す
- ・プラスチックのより賢い使用のために、使用者・消費者との理解促進と協働に取り組む
- ・ケミカルリサイクルやエネルギー回収等の有効利用を進めながら、再生材の利用促進に向けて、使用者・消費者とともに新しい価値および新規需要の創出に努める
- ・バイオプラスチックの活用等、持続可能な社会実現に貢献するプラスチックのイノベーションに取り組む
- ・プラスチック業界が率先してサプライチェーンを通じた海洋プラスチック問題の解決に取り組む



(参考)プラスチック資源循環戦略策定の経緯

- 2017/5 総会 4カ年計画で「適切なりサイクルのあり方に関する提言」を2018年から検討すること決定
- 2018/5 総会 プラスチック戦略を検討・発信すること決定
 - 2018/6/19 第4次循環型社会形成推進基本計画閣議決定
プラスチック資源循環戦略を策定すること記載
- 2018/6/20 欧州プラスチック戦略勉強会開催(68名参加)
まずは、3つのWGと環境委員会でプラスチック資源循環戦略策定を開始
 - 2018/7/18 中央環境審議会循環型社会部会
プラスチック資源循環戦略小委員会の設置を決定
- 2018/8/23 プラスチック資源循環委員会設置を決定
- 2018/9/14 第1回プラスチック資源循環委員会開催
- 2018/10/12 第2回プラスチック資源循環委員会開催
基本的な考え方審議